



11月公開授業研究を終えて —授業改善に取り組む荒高—



1. 生徒同士が教え合い、学び合う授業を通じてコミュニケーション力の育成を図る指導の工夫
2. すべての生徒が理解でき、興味を持って取り組むことができる授業改善の工夫
～学習のユニバーサルデザイン化・すべての生徒にわかりやすい授業のあり方～

上記2つを平成27年度研究授業テーマとして、学期に1回「協調学習*」を推進する日として「校内授業公開日」を設定し授業改善に取り組んでいます。また、11月10日には、外部の方々にもご案内しての「公開研究授業」を行いました。公開した授業は現代文B「小説ピクニックの準備」(齋野教諭)、介護福祉基礎「白鷹町のバリアフリー調査」(鈴木祥教諭)、科学と人間生活「日本で地震が多発する理由」(村山教諭、鹿野教諭)、情報処理「表計算ソフトウェアを用いた情報の整列・検索・抽出」(中村教諭)でした。学校評議員の方や長井工業高校の先生方、保護者の皆様にお越しいただきました。どの授業においても生徒の活発な活動、意外な視点での発表がみられ「ハッ」とさせられることが多いものでした。

昨年度実施した、山形県教育センター指導主事を招いての職員研修会「協調学習」に加えて、今年度も「探究型学習の充実*」というテーマで研修会を行い11月の公開授業に臨んだところです。昨今の教育事情でキーワードの一つである協調学習・探究型学習やアクティブラーニング*は教員のみならず、高校生となる小中学生や保護者の方々にはこれからもよく耳にされることと思います。本校では、今後とも授業に取り入れ、生徒の協働的・能動的な学習に結びつけられるようより研修を深めてまいります。また、来年度の公開研究授業には、より多数の参観者のご来校をお待ちしています。生徒の活動が楽しみです。



*協調学習：一般的に複数の学習者が意見を交換し、協力し合いながら解を導こうとするという学習形態のことである。
*探究型学習：生徒が主体的に課題を設定し、教科横断的な視点から、問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく一連の学習方法の総称
*アクティブラーニング：「何を学ぶか」から「どのように学ぶか」の視点に立ち、能動的な授業への転換を図る学習手段の一つ

◆健康福祉課子育て支援係よりお詫びと訂正
「広報しらたかおしらせ版11月24日号」3ページに掲載しました「平成28年度登録受付 保育園バス運転手・臨時調理員」について、採用条件「大型・大型特殊運転免許取得者」は、正しくは「大型運転免許取得者」でした。
お詫びして訂正いたします。

子ども俳句「サンタさん」

「サンタさんわすれないでねプレゼント」
「サンタさんぼくにもきてねまってるよ」
「サンタさんどんなプレゼントくれるかな」



雪が降ったらもうすぐクリスマスです。サンタさんのくるのを楽しみにしている子どもたち、プレゼントをワクワクして待ってます。サンタさんは、子どもたちの笑顔を楽しみに北の国からやってきます。